

# 兵庫県のみ漁場環境情報 (東播海域 18 号)

2022年 3月11日発行  
 兵庫のみ研究所

林崎漁場～別府漁場の地先では、小型珪藻のスケルトネマやリゾソレニア等がやや確認されました。その他の海域では、栄養塩を消費する珪藻類の発生量は、極めて少ない状況です。満潮時の調査でしたが、窒素は明石海峡部～林崎漁場沖筋で概ね  $1 \mu\text{g-at/L}$  台、陸水等の影響がみられる林崎漁場～別府漁場地先で  $3 \sim 4 \mu\text{g-at/L}$  台、その他の海域で  $1 \mu\text{g-at/L}$  以下の値でした。

(水温) 漁場内平均  $9.1^\circ\text{C}$ 。昨年比  $0.9^\circ\text{C}$ 、平年比  $0.2^\circ\text{C}$  とともに低い。(塩分) 平均  $31.88\text{psu}$ 。前回 ( $31.95$ ) より約  $0.1\text{psu}$  低い。  
 (珪藻) 林崎～別府漁場の地先では、スケルトネマが海水  $1\text{mL}$  あたり  $400 \sim 700$  細胞 (前回値:  $200 \sim 400$  細胞) とやや増加していたが、細胞色素は薄く活力は低いと思われる。明石海峡部～林崎漁場沖筋ではスケルトネマとキートセロスが、魚住漁場以西の沖筋ではレプトシリンダラスとリゾソレニア等の珪藻が確認されたが、発生量は散見される程度と極めて少ない。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	8.7	9.1	9.3	10.0
窒素	1.8	2.0	3.4	1.6
リン	0.29	0.24	0.31	0.28

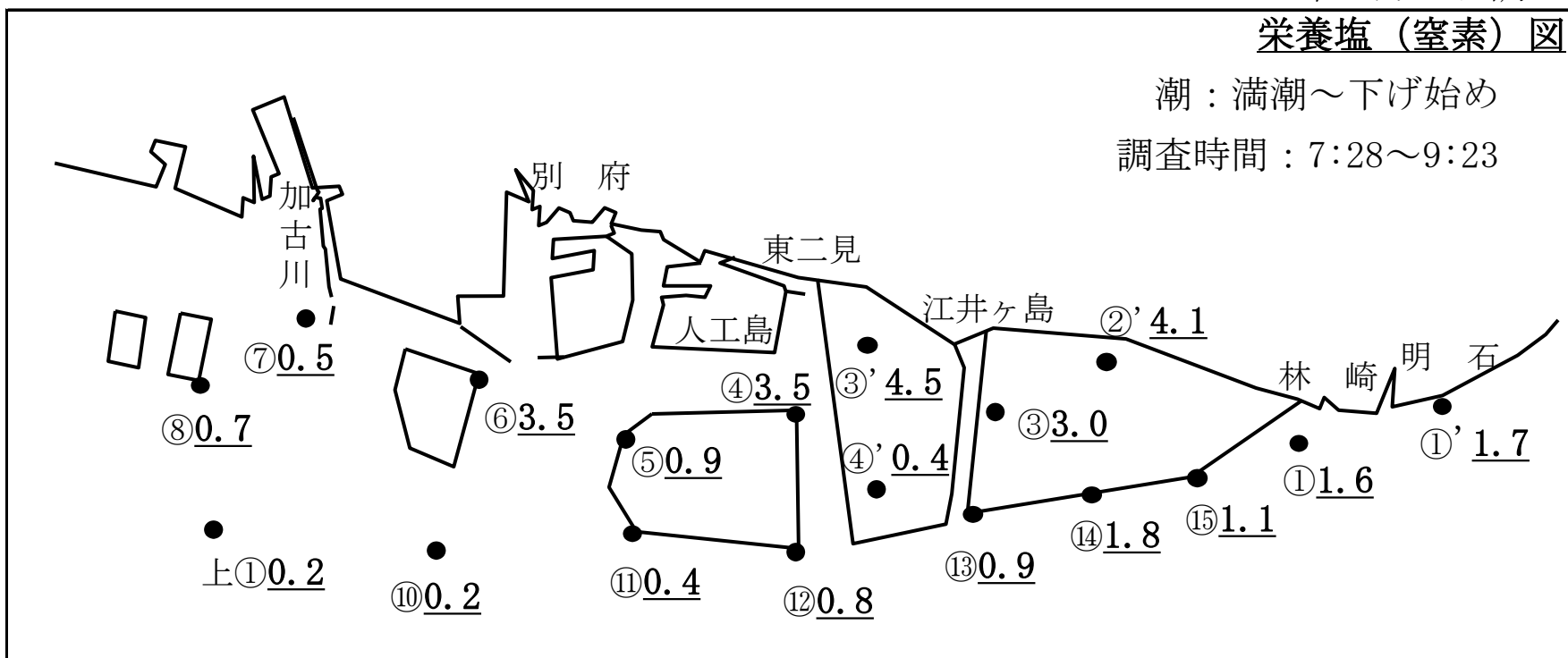
(3/3)

(3/9)

2022年 3月11日調査

## 栄養塩 (窒素) 図

潮：満潮～下げ始め  
 調査時間：7:28～9:23



## 水温図

